

「高校で読解をどう教えるか」

大仁科技大学 陳 錫宏

I 読解の要素

- ・語彙力
- ・指示代名詞
- ・文法力
- ・文と文のつながり
- ・文の構造
- ・省略
- ・主語の省略
- ・日本語独特の表現法

II 高校で読解を教えるとき直面する問題

職業高校 3年専門的な学習 旧2級或いは3級合格を目指す

(問題点) 学習意欲をどうやって喚起させるのか

III 中国語を母語とする学習者が読解の文章に対する苦手なところ

- ① 動作主・主語がよく省略される (やりもらい表現とか)
例: 遊んでください・遊んであげてください・遊ばせてください・遊ばせてあげてください
- ② こ/そ/あ の意味合いと使い分け
- ③ (N4・N5) 漢字の表記が少ないほど読みにくくなる
- ④ (N1・N2) 文化背景、日本人の考え方や年齢 (高校生と社会人) のギャップ

IV 現場でどうやって教える?

- A. 文章に入る前に社会習慣や背景などを説明する
- B. 主語の把握 (誰が誰に何をするのか)
- C. 男女用語の区別、口語的な表現、あいさつのやり取り、慣用語や筆者の本音など

V 日常時、学生に要求せねばならないこと

- A 文型、イディオム、熟語や定型句の形で動詞を覚えさせる
「AをBに入れる」「Aが身につく・Aを身につける」「～だけでなく、～」等の単位として覚えさせる。記憶の量を増やすとパターンが身につくやすい。
- B 朗読が大切 (語彙や聴解にもフィードバックできる)
朗読の習慣を身につける。聴解能力のアップにもつながる。台湾人は聴解弱い原因は日本語の単語足りないこと。大量の朗読が必要。

C 外来語の語彙について

- ・ 外来語の発音への抵抗感

「外来語は英語じゃない！ちゃんとした日本語だ！」というコンセプトは定着させねばならない。

- ・ 類推法：台湾は **KK** 音標（米国式）だが日本は英国式。

例：[æ]は日本語では拗音になる。外来語語彙の長音もだいたいオリジナルのと対応できる

D 日常の自己訓練

- ・ 教科書に載っている単語だけでなく、身の回りのものは何もかも覚えられる材料を自分の目と耳と鼻で身につける。

例：シャンプーから「フケ」、チョコレートの包装紙から「まるやか」「マイルド」「ほろ苦い」など教科書にめったに出でこない単語が覚えられる

- ・ いろいろな文章を大量に読むこと

V 受験時のテクニック

A (N1・N2) 時間の把握

B 常識ではなく、筆者の意見と考え方が問われる

C 筆者が賛成するか、反対するか速やかに判断すること

- ・ 文脈から判断する
- ・ 順接・逆接から判断する
- ・ 見た目は否定形でも実は肯定形

(～かもしれない、～なければならない、～に違いない、～ほど...～ない、～ではないか等)

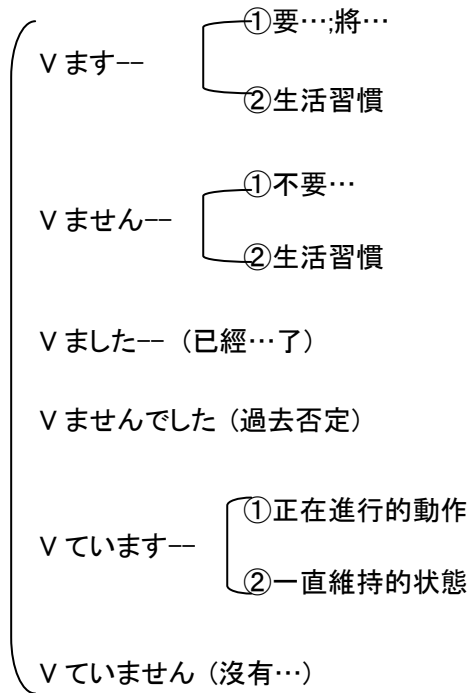
- ・ 見た目は肯定形でも実は否定形

(～まい、～ものか、～だろうか等)

D (長文) 問題を先に見て心構えをしておく

板書の例

I.



II.

| | | 文法機能 | 事物 | 地點 | 長音 (副詞) | ~んな+N |
|------|---|-----------------|-------------|-----|------------|-------|
| I | こ | 離 說話者 近的 | これ =この+N | ここ | こう | こんな |
| you | そ | 離 聽話者 近的 | それ =その+N | そこ | そう | そんな |
| both | あ | 離 兩者都 遠的 | あれ =あの+N | あそこ | ああ | あんな |
| | ど | 疑問 | どれ =どの+N | どこ | どう | どんな |

Ⅲ.

〔～を届ける
～が届く

〔～を焼く
～が焼ける

〔～を片付ける
～が片付く

〔AをBに入れる
AがBに入る

〔AをB 〔に
する
く
AがB 〔に
なる
く

〔～を身につける
～が身につく

Ⅳ.

- 〔 Vでもいいです。 你可以… [You may…]
- Vでもいいですか。 我可以嗎? [May I…?]
- Vてはいけません。 (你)不可以… [(Please) don't…]
- Vないでください。 請不要… [Please don't…]
- Vなければなりません。 必須; 一定要… [You must…]
- Vなくてもいいです。 你可以不用… [You don't have to…]

短文類

山田マリ先生

お借りしていた先生のご本のことで、先生からお手紙をいただき、はじめてお返していないことに気づきました。本当に申し訳ありませんでした。

先生のご本は、汚さないように本棚に置いていたのですが、見つかりませんでした。調べたところ、お借りした本は絶版ではないことがわかりましたので、必ず同じものを送らせていただきます。勝手なお願いで誠に恐縮ですが、今しばらくお待ちください。

まずは、お詫びまで。

2015年6月10日

田中 一郎

(N3合格！日本語能力試験問題集 N3読解 スピードマスター Jリサーチ出版より)

長文類

外国人が日本に来て、日本人の会話を聞くと、一番耳につく(注1)のが「ね」という言葉だという。①「今日はたくさん人が来ましたね」とか、「今日は天気がよかったですね」とか、何かと「ね」をつける。あの「ね」は何という意味ですか、と聞かれたことがある。日本人ならすぐ分かる。「今日はたくさんの方が来たと思っています。あなたも同じでしょ」。つまり、「あなたと同じ気持ちです」ということを、私たちは会話をする毎に繰り返している。この「ね」ということを繰り返し繰り返すことで、相手に対する軽い尊敬の気持ちを表している。だから挨拶ということが非常に大切なのである。

アメリカ人が日本にやってくると、日本人の挨拶はうるさくて仕方がない、と思うようだ。例えば、思いがけない(注2)ところで知っている人とバッタリ会う。「どちらにお出かけですか」と尋ねる。アメリカ人はうるさいと思う。「どこに行こうと俺の勝手だ。俺の私生活の秘密を探ろうとしているのだろうか」。(②)、日本人は何もそういうつもりではない。「こんなところでお目にかかるのは思いがけないことだ。もしあなたの身の上(注3)に何か大変なことが起こったのではありませんか」と、相手を心配して聞くわけである。だから聞かれた方も正直(注4)に「銀行へお金をおろしに行くところです」なんていう必要はない。相手にご心配には及びません(注5)よ、ということを手伝えばいい。そこで何と言うか。「(③)」。これでおしまいである。

④「先日は失礼しました」。これもよく私たちが口にする挨拶である。アメリカ人はびっくりする。「確かに先日この男に会った。しかし、そのときにこの男は俺に何にも悪いことはしていないはずだ。もしかしたらこの男は、俺の知らない間に何か悪いことをしたのではないかと心配になるという。日本人の気持ちはそうではない。「先日は失礼しました」と言ったら、「先日あなたにお目にかかりました。私は不注意な人間なので、あなたから見て、何か失礼なことがあったかもしれませんが。もしそんなことがあったら、あなたにお詫びしなければなりません」という気持ちで言っている。こうした挨拶の言葉からもわかるように、⑤私たち日本人は感謝することよりも、謝ることを尊ぶ。

みなさんがバスに乗っている。おばあさんが乗ってきた。誰かが席を譲る。おばあさんは何と
言うか。「ありがとうございます」とお礼を言う人もいるだろうが、「すみませんねえ」と謝る人の方
がはるかに多いことだろう。おばあさんの気持ちはこうである。「私がもし乗ってこなければ、あ
なたはずっと座っていられました。ところが私が乗ってきたばかりに(注6)、あなたは立たなくては
ならなくなりました。あなたにご迷惑をかけてしまったのではないのでしょうか」、そんな気持ちで謝
るのである。

(金田一 春彦 『ホンモノの日本語を話していますか?』<角川書店>より)

- (注1) 耳につく: 同じことを何回も聞かされて、気になる。
(注2) 思いがけない: 予期しない。意外である。
(注3) 身の上: その人の一身に関することから。
(注4) 正直: 心に偽りのないこと。
(注5) ~には及ばない: ~する必要はない。
(注6) ~ばかりに: ~が唯一の理由で、(悪い結果に)~なった。

問1 ①「今日はたくさん人が来ましたね」とか、「今日は天気がよかったですね」とあるが、それと同
じ用法の「ね」はどれか。

- 1 確か、明日はあなたの誕生日でしたよね。
- 2 私はそうは思わないね。
- 3 今度の日曜日にね、妻と映画を見に行くことにしたんだ。
- 4 今日の講演はほんとうに良かったわね。

問2 (②)にはどの語が入るか。

- 1 それなのに 2 しかし 3 それでも 4 だから

問3 (③)にはどの文が入るか。

- 1 こちらこそ 2 ちょっとそこまで 3 お世話になります 4 お変わりありませんか

問4 ④『先日は失礼しました』。これもよく私たちが口にする挨拶である」とあるが、日本人はどうして「失礼しました」と言うのか。

- 1 日本人は人に迷惑をかけたとき、次に会ったときにも謝る習慣があるから。
- 2 「失礼しました」は、人と会ったときに交わす挨拶の言葉だから。
- 3 知らず知らずのうちに相手に失礼なことをしている可能性があるから。
- 4 「失礼しました」は、「ありがとうございます」と同じお礼を表す言葉だから。

問5 ⑤『私たち日本人は感謝することよりも、謝ることを尊ぶ』とあるが、このことから日本人のどんな国民性がわかるか。

- 1 日本人はお互いが同じ意見を持つことを常に大切にしている。
- 2 日本人は自分の行為の責任を自分で取ることを常に大切にしている。
- 3 日本人は自分の気持ちがどうかということを常に大切にしている。
- 4 日本人は相手の気持ちがどうかということを常に大切にしている。

問6 この文章の内容に合わないのはどれか。

- 1 日本人は謝る挨拶言葉をよく使うが、それは相手に対して謝罪しているのではなく、感謝の気持ちを表しているのである。
- 2 日本人は相手を尊重する気持ちを謝ることで表す傾向があるが、外国人にはなかなか理解しにくい。
- 3 外国人にとっては奇妙に思える日本人の挨拶も、そこには日本人特有の考え方があり、文化がある。
- 4 日本人は会話の中で何かと「ね」をつけるが、それは日本人の相手に対する尊敬の気持ちの表れでもある。